



第一歩

今日の放課後は、総合学習の進路講演会ということで、東京大学情報学環学際情報学部教授、佐倉統先生がお話をして下さる予定になっている。

佐倉先生は日比谷の卒業生で、しかも我が学年主任と同期である。つまり、学年主任のお友達なのである。専門は進化学を中心とする科学史で、NHKの科学教育番組「サイエンスZERO」などにも出演なさっていた。手に取りやすい著書としては、デビュー作でもある『現代思想としての環境問題 脳と遺伝子の共生』（中公新書）があり、他に、『わたしたちはどこから来てどこへ行くのか？ 科学が語る人間の意味』（中公文庫）や『進化論という考えかた』（講談社現代新書）などがある。最新作は『人と「機械」をつなぐデザイン』（東京大学出版会）だが、単行本なので高いです（笑）。

学年主任が在学していたころの日比谷の話や、佐倉先生ご自身はどのようにして進路選択をなさったのか…などといった話題が聞けるかも知れないのでお楽しみに。もし、そういう話題が出なかったら、ぜひ質問タイムに「U田先生はどんな生徒でしたか？」とか、質問してみよう！

*

続いて、17日（火）の放課後には、昨日の朝のTでアンケートをとった進路懇談会が予定されている。この会は、本校の優秀な？先生方が、ご自分の経験や、卒業させた生徒諸君の話などを元にして、大学の学部・学科の内容などについて紹介してくれるというものである。

ちなみに、25Rの諸君はどの会場に参加希

望かというと、

1 史学・文学	3名
2 教育	1名
3 社会学	2名
4 外国語・国際文化	3名
5 芸術	1名
6 法学・政治	5名
7 経済・経営・商学	5名
8 理学（物理）	3名
9 理学（化学）	1名
10 理学（生物・農学・バイオ）	3名
11 工学（情報・経営工学）	2名
12 工学（電気・電子・機械・建築）	5名
13 医学・歯学・看護	7名

といった結果であった。

どの会場にしようか迷った人もいるだろうが、とりあえず一つしか出られないので、他会場の様子については、そこに参加した友だちから話の内容を聞いたり、もし資料があれば見せてもらったりして情報を集めよう。説明して下さるのは本校の先生方だから、疑問に思ったことはどんどん質問して構わないし、他会場に出席する友だちとあらかじめ質問を交換しあっておいて、聞いてきてもらうということでも構わない。そのうち担当の先生一覧も発表されると思うので、後からその先生の所に質問に行ってもいいだろう。とにかく、こういう機会をうまく活用して、必要な情報を手に入れたり、逆に、調べてみないとはっきりしないことは何なのか、といったことを意識化できるようにしていこう。

良い選択するためには、まずは正確な情報を集めることである。その第一歩である。